

# 速報

## 第7号

【URL】<http://www.bousai-cafe.jp/> 【発行元】ぼうさいカフェ事務局

### 速報

## みかんの生産地、河内町で 明るく楽しくぼうさい学習



熊本県河内町は有明海に面した温暖な気候で、みかんの産地として有名です。また「島原大変肥後迷惑」と言われた津波災害を乗り越えた場所でもあります。

今回の『ぼうさいカフェ in くまもと』では、熊本で実際に起こった災害と対策をテーマに、クイズ形式でぼうさいを学びました。クイズの正解者に配られたポイントは、なんと名産品のみかん。ひとつ増えるごとに会場が「やったー!」「よし!」と、歓声に包まれました。

さらに会場を盛り上げてくれたのは熊本ではおなじみの『ばってん城次』さん。専門家の方々による解説や災害を経験された方々の体験談を、ユーモアあふれる熊本弁のコメントでまとめ、会場を笑いの渦に巻き込んだり一転して話題に集中させたり。おかげで楽しくぼうさいを学ぶことができました。

### 熊本で起こった むかしの災害から 対策を学びました



大きな災害を幾度も経験している熊本ですが、今回のクイズでは江戸時代の雲仙普賢岳の噴火を発端とした「島原大変肥後迷惑」と伝えられる津波災害や、昭和28年に発生した「白川水害」、明治22年に発生した「熊本地震」などを取り上げました。いずれも自分の住む熊本で実際に起こった災害であったため、参加者のみなさんは、「いつかまた同じような大きな災害が起こるかもしれない!」と、対策を熱心に聞いていました。



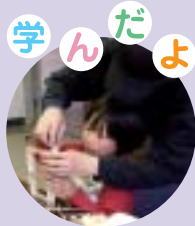
### 震災時の暗闇体験や ボードゲームなどで 幅広く学びました



地震で停電した部屋からの避難を体験する「地震くらのやみ体験」コーナーや、ぼうさい知識を深めるボードゲームなど、多数のブースでぼうさいを楽しみながら学びました。



### 家族と一緒に



おうちの中にななめに紙をつけると、くらくらしなくなりました。おとうさん、すじかいってとても大切なんだね!

### 住んでいる地域を あらためて見直し より安全な町に



さまざまな感想が終了後の事務局に寄せられました。「昭和28年の大水害はすっかり忘れていたけど、子どもの頃の記憶がよみ返って来た!」出身地でないので、熊本の災害を知ることができてよかった!「色紙でクイズに答えるやり方が楽しかった!」河内町に興味を持った!など、ぼうさい意識の向上に結びつきました。



【主催】内閣府、防災推進協議会 【後援】熊本県、熊本市

【協力】NHK 熊本放送局、NTT 西日本、(株) エフエム熊本、河内漁業協同組合、熊本県社会福祉協議会、熊本市社会福祉協議会、熊本シティエフエム、熊本市農業協同組合、熊本日日新聞社、国土交通省熊本河川国道事務所、日本赤十字社熊本県支部、(社) 日本損害保険協会(五十音順)